

開催？

皆さん、夏休みが始まって2週間が過ぎました。
いかがお過ごしでしょうか？
私事ですみませんが、僕の家では、祖父母宅がある広島県に、毎年帰省するのが夏の恒例行事でした。
祖父母も亡くなり、また京都に済んでおりました父も他界しましたが、叔父夫妻がいつも温かく迎えてくれて、息子にとっては"第2の故郷"のようになっています。
裏山で切り倒してきた竹を真っ二つに割って作った水路を作り、そこで流しそうめん。
夜は家の庭で(田舎はこれができるのが良いところ！)花火大会。
大阪市内では決して見ることもない田んぼや林での探検。
用水路で捕まえるのは、おたまじゃくしやカエル、トンボなどの生き物…
(爬虫類が大嫌いな僕は、蛇が出たら走って逃げますw)

もちろん去年も今年も、そんな楽しい旅行には行けません。
"オリンピックでメダルが何個"というのも、明るい話題ではありますが、どうもそれだけでは虚しい…
特に子ども達にとっては、テレビの中での出来事よりも、(日常ではできないことを)実際に自身が体験できるのが、夏休みの大きな魅力だと思います。

こんな夏休みになりそうな気配は春先から既にありました。
そこで、イベント委員さんには"夏休み期間中に何かやって"と、だいが無理を言いましたところ、"水遊び大会"という、とてもなく夏向きな企画を作ってくださいました。
当初は金魚すくいのポイを額にくくりつけて、敵味方に分かれてそのポイを水鉄砲で狙い撃ち！という企画だったようですが、

結局もっとも単純な水遊びに落ち着いたようです。

いや、的を狙い撃ちするのも楽しそうやけど、ただ水風船をぶつけたり、水鉄砲で誰彼構わずビチョビチョにしてやる！なんて、これはこれで最高に楽しそうな企画ですよ。

が！

この企画も、コロナの影響で開催が危ぶまれています。
緊急事態宣言がまた(何回目!?)発令された現状、学校の先生方も大変苦慮しておられる中、先ほど"永岡さん個人としてはどう思いますか?"と意見を求められました。

開催すべし！

これが僕の意見です。
まず、1学期中最大2クラス(約70人)がグラウンドで体育の授業を行ってきました。
その中で感染事例はゼロという事実があります。
(マスクや手洗いの指導をしてくださった先生のお陰です！)
この度の水遊び大会も、人数制限を行い、手洗い/消毒も徹底して行ったださる予定です。
リスクはゼロではありませんが、子ども達からまた一つ楽しみを奪うほどのものではないと考えます。

もちろん、ご家庭それぞれのお考えやご事情があることと思います。

ご家族内に感染症リスクの高い方がおられたり、"やっぱり心配！"という方は、(既に参加のお申込みされていても)キャンセルなさってください。

ワクチンを打つかどうかという問題もそうですが、今は何ごとも"白か黒か"の両極端で語られがちな時代です。
流しそうめんじゃないねんから、もっと柔軟で多様なルートがあって良いのでは…と思いつつ、蛇と遭遇する危険がまったくない夏休みを、少し物足りなく感じている日々です。